

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年2月12日

上場会社名 新立川航空機株式会社

上場取引所 東

コード番号 5996 URL <http://www.tachihi.co.jp/shintachikawa/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石戸 敏雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長 (氏名) 渡邊 亘章

TEL 042-529-1111

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	1,953	△18.8	503	△3.9	891	3.4	629	20.4
21年3月期第3四半期	2,405	—	523	—	862	—	523	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	57.23	—
21年3月期第3四半期	47.54	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	16,943	15,911	93.9	1,446.03
21年3月期	16,927	15,434	91.2	1,402.62

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 15,911百万円 21年3月期 15,434百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	20.00	20.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,405	△22.0	636	△8.7	1,040	△1.4	705	20.4	64.08

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

【(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。】

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	11,028,869株	21年3月期	11,028,869株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	25,508株	21年3月期	24,544株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	11,003,717株	21年3月期第3四半期	11,005,440株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3.業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の景気刺激策や中国経済の成長回復等の効果により景気の一部に持ち直しの兆しが見られたものの、円高による企業業績への影響等により、企業の設備投資や個人消費は回復が見られないまま推移し、不況の長期化への懸念とデフレ色が強まりました。

このような中、当社事業部門におきましては、客先の販売方針の転換により小型機種種の受注が減少した食器洗浄機の売上高が大幅に減少となり、客先の在庫調整が長引いている航空機部品や、受注回復が鈍い製紙装置および暖房機の売上高も減少したことにより、製品売上高は652,738千円(前年同期比46.5%減)となりました。

不動産部門につきましては、一部テナントの解約や賃料の減額改定がありましたが、昨年新築いたしました5階建て建物2棟が寄与したこと等により不動産賃貸収入は、1,301,131千円(同9.7%増)となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における会社全体の売上高は1,953,870千円(同18.8%減)となり、営業利益は503,121千円(同3.9%減)、経常利益は受取配当金等の増加により891,764千円(同3.4%増)となり、四半期純利益は629,690千円(同20.4%増)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

①資産の状況

第3四半期会計期間末の流動資産は8,044,292千円(前期比106,149千円増)となりました。これは、主として現金及び預金が136,333千円増加したこと、有価証券が299,948千円増加したこと、仕掛品が171,201千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は8,899,578千円(同89,774千円減)となりました。これは、主として建物が122,468千円減少したこと、投資有価証券が85,795千円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は16,943,870千円(同16,374千円増)となりました。

②負債の状況

第3四半期会計期間末の流動負債は632,556千円(同427,118千円減)となりました。これは、主として設備関係支払手形が454,010千円減少したこと、支払手形及び買掛金が157,835千円減少したこと、未払法人税等が166,702千円増加したこと等によるものであります。

固定負債は400,123千円(同32,816千円減)となりました。これは、主として退職給付引当金が30,642千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は1,032,680千円(同459,935千円減)となりました。

③純資産の状況

第3四半期会計期間末の純資産合計は15,911,190千円(同476,310千円増)となりました。これは、主として利益剰余金が409,603千円増加したこと、その他有価証券評価差額金が71,122千円増加したこと等によるものであります。

④キャッシュ・フローの状況

第3四半期累計期間の現金及び現金同等物の増加額は336,333千円となり、前年同期に比べ131,456千円(前年同期比64.2%)の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローの増加額は1,167,579千円となり、前年同期に比べ567,374千円(同94.5%)増加しました。これは、売上債権の増加額が前年同期に比べ減少したことや前事業年度決算に基づく未収法人税等の入金があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローの支出額は606,695千円となり、前年同期に比べ436,863千円(同257.2%)増加しました。これは、国債の満期償還による収入があったものの、立川工場25号棟新築工事代金の支払いや国債の取得による支出等があったものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローの支出額は224,550千円となり、前年同期に比べ944千円(同0.4%)減少しました。これは、自己株式の取得による支出の減少と配当金の支払額の増加によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年11月6日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

該当事項なし。

2. 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、当会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項なし。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,275,549	6,139,216
受取手形及び売掛金	462,022	486,817
有価証券	1,201,338	901,390
仕掛品	36,861	208,063
原材料及び貯蔵品	1,376	1,734
その他	69,180	202,822
貸倒引当金	△2,036	△1,901
流動資産合計	8,044,292	7,938,142
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,991,847	3,114,316
その他(純額)	430,413	472,125
有形固定資産合計	*1 3,422,261	*1 3,586,441
無形固定資産		
	2,449	1,975
投資その他の資産		
投資有価証券	2,148,914	2,063,118
長期預金	2,400,000	2,400,000
その他	927,603	939,466
貸倒引当金	△1,650	△1,650
投資その他の資産合計	5,474,867	5,400,935
固定資産合計	8,899,578	8,989,353
資産合計	16,943,870	16,927,496
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	*2 114,193	272,028
未払法人税等	166,702	—
受注損失引当金	24,042	11,164
その他	*2, *3 327,619	776,482
流動負債合計	632,556	1,059,675
固定負債		
退職給付引当金	195,860	226,502
その他	204,263	206,437
固定負債合計	400,123	432,939
負債合計	1,032,680	1,492,615

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,443	551,443
資本剰余金	68,035	68,035
利益剰余金	15,175,774	14,766,170
自己株式	△41,053	△36,638
株主資本合計	15,754,199	15,349,011
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	156,991	85,869
評価・換算差額等合計	156,991	85,869
純資産合計	15,911,190	15,434,880
負債純資産合計	16,943,870	16,927,496

(2) 【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高		
製品売上高	1,219,837	652,738
不動産賃貸収入	1,186,127	1,301,131
売上高合計	2,405,965	1,953,870
売上原価		
製品売上原価	1,204,672	731,314
不動産賃貸原価	482,886	527,310
売上原価合計	1,687,559	1,258,624
売上総利益	718,406	695,245
販売費及び一般管理費		
役員報酬	69,750	68,111
従業員給料及び賞与	36,639	38,578
業務委託費	45,614	46,543
貸倒引当金繰入額	68	134
その他	42,911	38,756
販売費及び一般管理費合計	194,983	192,124
営業利益	523,422	503,121
営業外収益		
受取利息	41,798	28,693
受取配当金	296,641	350,050
その他	971	9,899
営業外収益合計	339,410	388,643
経常利益	862,833	891,764
特別損失		
固定資産除却損	67,565	4,545
投資有価証券評価損	64,863	—
訴訟関連損失	—	25,000
その他	50	—
特別損失合計	132,479	29,545
税引前四半期純利益	730,354	862,219
法人税等	207,179	232,529
四半期純利益	523,175	629,690

【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高		
製品売上高	293,111	158,514
不動産賃貸収入	419,450	434,810
売上高合計	712,562	593,325
売上原価		
製品売上原価	311,146	205,725
不動産賃貸原価	177,130	173,535
売上原価合計	488,276	379,260
売上総利益	224,285	214,064
販売費及び一般管理費		
役員報酬	23,250	23,321
従業員給料及び賞与	12,394	13,343
業務委託費	13,406	19,336
その他	13,473	12,208
販売費及び一般管理費合計	62,524	68,209
営業利益	161,761	145,855
営業外収益		
受取利息	13,603	8,735
受取配当金	6,265	4,953
その他	433	1,979
営業外収益合計	20,302	15,669
経常利益	182,063	161,524
特別利益		
貸倒引当金戻入額	483	83
特別利益合計	483	83
特別損失		
固定資産除却損	7,054	550
投資有価証券評価損	64,724	—
その他	50	—
特別損失合計	71,829	550
税引前四半期純利益	110,717	161,057
法人税等	35,246	43,887
四半期純利益	75,471	117,170

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	730,354	862,219
減価償却費	154,617	210,834
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	118	134
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	8,766	12,877
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21,944	△30,642
前払年金費用の増減額 (△は増加)	8,811	△1,830
受取利息及び受取配当金	△338,439	△378,744
投資有価証券評価損益 (△は益)	64,863	—
固定資産除却損	67,565	4,545
売上債権の増減額 (△は増加)	△31,708	△4,372
たな卸資産の増減額 (△は増加)	155,214	171,560
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	4,241	2,780
仕入債務の増減額 (△は減少)	△69,950	△157,737
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	12,161	△28,920
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△54,285	54,359
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△13,899	69,800
預り保証金の増減額 (△は減少)	5,637	△2,174
小計	726,014	784,691
利息及び配当金の受取額	337,906	380,330
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△463,716	2,557
営業活動によるキャッシュ・フロー	600,204	1,167,579
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	1,300,000	600,000
有形固定資産の取得による支出	△629,157	△499,618
有形固定資産の除却による支出	△40,602	△5,394
無形固定資産の取得による支出	△250	△698
投資有価証券の取得による支出	△899,838	△900,984
定期預金の増減額 (△は増加)	100,000	200,000
その他	14	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△169,832	△606,695
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△5,708	△4,415
配当金の支払額	△219,786	△220,134
財務活動によるキャッシュ・フロー	△225,494	△224,550
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	204,876	336,333
現金及び現金同等物の期首残高	4,755,508	5,539,216
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,960,385	5,875,549

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし。

(6) 注記事項

(四半期貸借対照表関係)

当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)
※1 有形固定資産の減価償却累計額 4,419,452千円	※1 有形固定資産の減価償却累計額 4,229,131千円
※2 第3四半期会計期間末日満期手形の会計処理 第3四半期会計期間末日満期手形の会計処理は、 手形交換日をもって決済処理しております。 従って、当第3四半期会計期間の末日は金融機関 休業日のため、第3四半期会計期間末日満期手形 が以下の科目に含まれております。 支払手形 9,462千円 設備関係支払手形 16,451 "	※2 _____
※3 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、流 動負債の「その他」に含めて表示しております。	※3 _____

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
現金及び現金同等物の当第3四半期累計期間末残高と 当第3四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額 との関係 (平成20年12月31日現在)	現金及び現金同等物の当第3四半期累計期間末残高と 当第3四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額 との関係 (平成21年12月31日現在)
現金及び預金勘定 5,660,385千円	現金及び預金勘定 6,275,549千円
預入期間が3か月を超える 定期預金 700,000 "	預入期間が3か月を超える 定期預金 400,000 "
現金及び現金同等物 4,960,385千円	現金及び現金同等物 5,875,549千円

(持分法損益等)

【第3四半期累計期間】

前第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	
関連会社に対する投資の金額	886,898千円	関連会社に対する投資の金額	886,898千円
持分法を適用した場合の投資の金額	20,023,028 "	持分法を適用した場合の投資の金額	20,892,696 "
持分法を適用した場合の 投資利益の金額	896,311 "	持分法を適用した場合の 投資利益の金額	904,289 "

【第3四半期会計期間】

前第3四半期会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	
関連会社に対する投資の金額	886,898千円	関連会社に対する投資の金額	886,898千円
持分法を適用した場合の投資の金額	20,023,028 "	持分法を適用した場合の投資の金額	20,892,696 "
持分法を適用した場合の 投資利益の金額	291,924 "	持分法を適用した場合の 投資利益の金額	212,359 "

6. その他の情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期会計期間における生産実績を主要品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
暖房機	52,097	△34.8
食器洗浄機	8,557	△89.1
製紙装置	20,292	248.0
航空機部品	76,828	△40.2
その他	739	91.4
合計	158,514	△45.9

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第3四半期会計期間における受注状況を主要品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
暖房機	3,676	△96.0	11,815	△87.1
食器洗浄機	6,107	△90.2	8,050	△95.7
製紙装置	83,422	—	254,590	49.8
航空機部品	67,375	△42.6	29,183	△13.5
その他	739	91.4	—	—
合計	161,320	△40.5	303,638	△36.9

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期会計期間における販売実績を主要品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
暖房機	52,097	△34.8
食器洗浄機	8,557	△89.1
製紙装置	20,292	248.0
航空機部品	76,828	△40.2
その他	739	91.4
小計	158,514	△45.9
不動産賃貸収入	434,810	3.7
合計	593,325	△16.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 訴訟

平成21年6月24日開催の当社第75回定時株主総会における取締役8名の選任決議に関し、株主であるロイヤルバンクオブカナダトラストカンパニー(ケイマン)リミテッド及びエフィッシモキャピタルマネージメントピーティーイーエルティーディーが当社を被告として平成21年9月18日付けで、東京地方裁判所において上記決議の取消しを求めて訴訟を提起し、現在係争中であります。